

2026年 9 月27日実施

令和 8 年度（第 75 回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報〉
第 2 級 筆記試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで，試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 8 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入してください。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は30分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受 験 番 号

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. 停電により電力が断たれた際、一定時間コンピュータ機器が稼働できるように、電力を供給する電源装置。
2. シアン、マゼンタ、イエローと、黒色の混合比率を変化させてさまざまな色を表現する方式。ポスターや書籍などの印刷物で、色を表現する際に用いられる。
3. 企業や公共機関などのWebサイトに不正なプログラムを埋め込み、利用者を悪意のあるWebサイトへ誘導するなどの方法で、コンピュータウイルスに感染させること。
4. 文字や写真などのデジタルデータを構成する、色情報を持たない最小の点。
5. コンピュータが対等な立場でデータのやり取りを行い、データや機能を提供する側と、利用する側の役割を互いに兼ねるネットワーク形態。

解答群

- | | | |
|------------------|-----------|---------|
| ア. ランサムウェア | イ. ピアツーピア | ウ. CMYK |
| エ. クライアントサーバシステム | オ. ドット | カ. OSS |
| キ. RGB | ク. UPS | ケ. ピクセル |
| コ. ガンブラー | | |

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. サブディレクトリ 2. アナログ回線 3. 肖像権
 4. ファイアウォール 5. SSID

<B群>

- ア. 情報を符号化せずに、連続的に変化する信号としてデータを送受信する回線。
 イ. ファイルを階層構造で管理する際、最上位にあるディレクトリ。
 ウ. スマートフォンやタブレットなどの情報端末をネットワークに無線接続する際、アクセスポイントを識別するために必要となる文字列。
 エ. 情報を符号化して、データを送受信する回線。
 オ. 自分の顔や姿を、無断で他人に撮影されたり公表されたりすることがないように主張できる権利。
 カ. 無線LANの国際標準規格にもとづく、スマートフォンや家電製品などをネットワークに接続する技術。
 キ. 組織内部のネットワークとインターネットの間に設置され、外部から内部への侵入を遮断することや、外部への不正なアクセスを禁止することでネットワークの安全を維持するしくみ。
 ク. 個人や団体が、創作した絵画や小説、音楽、プログラムなどに対して有する権利。
 ケ. ファイルを階層構造で管理する際、最上位のディレクトリよりも下位に作成されるディレクトリ。
 コ. プログラムの不具合や設計上のミスなど、セキュリティ上の問題点。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 2進数の 1001010 と10進数の 17 との差を表す10進数。

ア. 41

イ. 57

ウ. 91

2. フルカラーの静止画像を非可逆圧縮で保存するファイル形式。

ア. CSV

イ. MPEG

ウ. JPEG

3. 新たにコンピュータシステムなどを導入する際に発生する費用。初期設定にともなう費用なども含まれる。

ア. イニシャルコスト

イ. ランニングコスト

ウ. TCO

4. 日本産業規格によって規定されている、コンピュータなどで日本語を表現するための文字コード。

ア. JISコード

イ. ASCIIコード

ウ. ワイルドカード

5. ある商店における梨の9月取扱品種表をもとに、10月取扱品種表と差集合をとった場合、結果表として適切なもの。

9月取扱品種表

品種コード	品種名
NS01	あきづき
NS02	幸水
NS03	彩玉
NS05	南水
NS06	新高
NS07	二十世紀
NS09	豊水

10月取扱品種表

品種コード	品種名
NS01	あきづき
NS04	新興
NS05	南水
NS06	新高
NS07	二十世紀
NS08	にっこり

ア. 結果表

品種コード	品種名
NS01	あきづき
NS05	南水
NS06	新高
NS07	二十世紀

イ. 結果表

品種コード	品種名
NS02	幸水
NS03	彩玉
NS09	豊水

ウ. 結果表

品種コード	品種名
NS01	あきづき
NS02	幸水
NS03	彩玉
NS04	新興
NS05	南水
NS06	新高
NS07	二十世紀
NS08	にっこり
NS09	豊水

- 【4】 ある施設の乗馬体験イベントでは、予約状況を次のようなリレーショナル型データベースで管理している。次の各問いに答えなさい。なお、クーポンが適用されるのは、キッズと平日キッズのみであり、割引後料金は料金の500円引きである。

料金表

料金コード	区分	料金
R01	一般	4000
R02	キッズ	2500
R03	シニア	3000
R04	平日一般	3600
R05	平日キッズ	2000
R06	平日シニア	2700
R07	ナイトー	5000

馬名表

馬コード	馬名	性別	馬齢	毛色
U001	エクセレント	オス	7	鹿
U002	イグニス	オス	9	青
U003	ランニング	オス	13	黒鹿
U004	ヨネスケ	オス	10	鹿
U005	コマチ	メス	15	栗
U006	シロチャン	メス	9	芦

予約受付表

予約コード	代表者名	クーポン	体験日	人数
Y0001	富田 ○○	あり	2026/09/26	3
Y0002	金野 ○○	なし	2026/09/23	2
Y0003	山田 ○○	なし	2026/09/25	2
Y0004	村上 ○○	なし	2026/09/24	1
Y0005	秋山 ○○	あり	2026/09/23	4
Y0006	佐久間 ○	なし	2026/09/25	3
Y0007	黒川 ○○	なし	2026/09/23	1
Y0008	田所 ○	あり	2026/09/25	1
Y0009	藤澤 ○○	あり	2026/09/26	4
Y0010	杉原 ○○	なし	2026/09/25	1
Y0011	森 ○○	あり	2026/09/24	2

予約詳細表

予約コード	馬コード	料金コード
Y0001	U001	R03
Y0001	U003	R03
Y0001	U004	R03
Y0002	U001	R01
Y0002	U005	R02
Y0003	U002	R04
Y0003	U006	R04
Y0004	U004	R07
Y0005	U002	R01
Y0005	U003	R01
Y0005	U005	R02
Y0005	U006	R02
Y0006	U001	R04
Y0006	U005	R05
Y0006	U006	R05
Y0007	U001	R03
Y0008	U003	R07
Y0009	U002	R01
Y0009	U004	R01
Y0009	U005	R02
Y0009	U006	R02
Y0010	U004	R04
Y0011	U002	R06
Y0011	U003	R06

- 問1. 次の表は、馬名表をもとにして作成したものである。このようなリレーショナル型データベースの操作として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 選択
イ. 結合
ウ. 射影

馬コード	馬名	毛色
U001	エクセレント	鹿
U002	イグニス	青
U003	ランニング	黒鹿
U004	ヨネスケ	鹿
U005	コマチ	栗
U006	シロチャン	芦

問2. 次のSQL文によって抽出されるデータとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

```
SELECT 区分
FROM 料金表
WHERE 料金 < 3000
```

ア.

区分
一般
シニア
平日一般
ナイター

イ.

区分
キッズ
平日キッズ
平日シニア

ウ.

区分
キッズ
シニア
平日キッズ
平日シニア

問3. 次のSQL文によって抽出されるデータとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

```
SELECT 代表者名, 馬名
FROM 馬名表, 予約受付表, 予約詳細表
WHERE 馬名表.馬コード = 予約詳細表.馬コード
AND 予約受付表.予約コード = 予約詳細表.予約コード
AND 体験日 = '2026/09/25'
```

ア.

代表者名	馬名
富田 ○○	エクセレント
富田 ○○	ランニング
富田 ○○	ヨネスケ
藤澤 ○○	イグニス
藤澤 ○○	ヨネスケ
藤澤 ○○	コマチ
藤澤 ○○	シロチャン

イ.

代表者名	馬名
山田 ○○	イグニス
山田 ○○	シロチャン
佐久間 ○	エクセレント
佐久間 ○	コマチ
佐久間 ○	シロチャン
田所 ○	ランニング
杉原 ○○	ヨネスケ

ウ.

代表者名	馬名
金野 ○○	エクセレント
金野 ○○	コマチ
秋山 ○○	イグニス
秋山 ○○	ランニング
秋山 ○○	コマチ
秋山 ○○	シロチャン
黒川 ○○	エクセレント

問4. 次のSQL文によって抽出されるデータとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

```
SELECT 代表者名, 料金 - 500 AS 割引後料金
FROM 料金表, 予約受付表, 予約詳細表
WHERE 料金表.料金コード = 予約詳細表.料金コード
AND 予約受付表.予約コード = 予約詳細表.予約コード
AND クーポン = 'あり'
AND (予約詳細表.料金コード = 'R02' OR 予約詳細表.料金コード = 'R05')
```

ア.

代表者名	割引後料金
秋山 ○○	2000
秋山 ○○	2000
藤澤 ○○	2000
藤澤 ○○	2000

イ.

代表者名	割引後料金
金野 ○○	2000
佐久間 ○	1500
佐久間 ○	1500

ウ.

代表者名	割引後料金
森 ○○	2200
森 ○○	2200
富田 ○○	2500
富田 ○○	2500
富田 ○○	2500

問5. 次のSQL文を実行したとき、表示される適切な数値を答えなさい。

```
SELECT COUNT(*) AS 実行結果
FROM 馬名表
WHERE 馬齢 >= 10
```

実行結果
※

(注) ※印は、値の表記を省略している。

【5】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、ある地点における1日ごとの交通量調査表である。「猛暑日における自動車の交通量平均」は、「最高気温」が35.0℃以上の場合における「自動車」の平均を求める。E38に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =AVERAGEIFS(B4:B34,E4:E34,">=35.0")
- イ. =AVERAGE(B4:B34,E4:E34,">=35.0")
- ウ. =AVERAGEIFS(E4:E34,B4:B34,">=35.0")

	A	B	C	D	E
1					
2	交通量調査表				
3	年月日	自動車	自転車	徒歩	最高気温
4	2026/8/1	1,342	279	715	28.8
5	2026/8/2	1,621	185	779	33.0
6	2026/8/3	1,834	268	691	34.0
7	2026/8/4	1,930	239	517	34.3
8	2026/8/5	1,834	268	691	34.0
9	2026/8/6	1,930	239	517	34.3
10	2026/8/7	1,834	268	691	34.0
11	2026/8/8	1,930	239	517	34.3
12	2026/8/9	1,834	268	691	34.0
13	2026/8/10	1,930	239	517	34.3
14	2026/8/11	1,834	268	691	34.0
15	2026/8/12	1,930	239	517	34.3
16	2026/8/13	1,834	268	691	34.0
17	2026/8/14	1,930	239	517	34.3
18	2026/8/15	1,834	268	691	34.0
19	2026/8/16	1,930	239	517	34.3
20	2026/8/17	1,834	268	691	34.0
21	2026/8/18	1,930	239	517	34.3
22	2026/8/19	1,834	268	691	34.0
23	2026/8/20	1,930	239	517	34.3
24	2026/8/21	1,834	268	691	34.0
25	2026/8/22	1,930	239	517	34.3
26	2026/8/23	1,834	268	691	34.0
27	2026/8/24	1,930	239	517	34.3
28	2026/8/25	1,834	268	691	34.0
29	2026/8/26	1,930	239	517	34.3
30	2026/8/27	1,834	268	691	34.0
31	2026/8/28	1,930	239	517	34.3
32	2026/8/29	1,834	268	691	34.0
33	2026/8/30	1,325	126	556	38.6
34	2026/8/31	1,366	130	559	37.3
35					
36	猛暑日の日数				10
37	1か月間の自動車の交通量平均				1,560
38	猛暑日における自動車の交通量平均				1,354

問2. 次の表は、ある保育園における衣類のストック確認表である。「備考」は、G8に次の式を設定し、G22までコピーする。G8からG22に表示される ○ の数を答えなさい。

=IF(AND(B8>=\$B\$4,C8>=\$C\$4,D8>=\$D\$4,
E8>=\$E\$4,F8>=\$F\$4),"○","")

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2	ストック確認表（ひなぎく組）						
3	衣類名	オムツ	肌着	Tシャツ	ズボン	靴下	
4	必要数	5	3	3	3	1	
5							
6	幼児名	現在のストック数					備考
7		オムツ	肌着	Tシャツ	ズボン	靴下	
8	さくら	6	3	2	2	1	※
9	はるひと	10	3	3	2	1	※
10	ゆま	18	3	3	2	1	※
11	りお	3	2	2	1	1	※
12	もえか	9	4	2	2	1	※
13	りつ	15	3	4	3	1	※
14	あおい	17	3	2	0	0	※
15	すみれ	19	5	5	4	0	※
16	かなた	17	2	2	3	1	※
17	たいせい	27	4	1	1	1	※
18	そうた	23	3	2	3	1	※
19	ふみの	8	3	2	4	0	※
20	としき	17	5	3	4	0	※
21	まほ	9	4	2	1	1	※
22	しゅう	15	3	3	3	1	※

(注) ※印は、値の表記を省略している。

問3. 次の表は、レトルトカレーの年代別評価表である。K3に「コード」、K4に「年代」を入力し、年代別評価表を参照して、「評価」を表示する。K6に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1											
2	年代別評価表										
3	コード	商品名	年代					平均			
4			10	20	30	40	50				
5	C01	バターチキン	4.9	4.8	4.7	4.6	4.5	4.7			
6	C02	焙煎スパイスのごろり牛肉	4.2	4.3	4.0	3.9	3.8	4.0			
7	C03	牛ばら肉の大盛り	4.8	4.4	4.5	4.6	4.2	4.5			
8	C04	クリーミーバターチキン	4.5	4.5	4.6	4.7	4.8	4.6			
9	C05	キーマ	4.2	4.3	4.2	4.2	4.1	4.2			
10	C06	ハンバーグ	4.7	4.5	4.5	4.2	4.1	4.4			
11	C07	海老クリーム	4.2	4.2	4.3	4.1	4.5	4.3			
12	C08	マッシュルーム	3.8	4.3	3.9	4.1	4.2	4.1			

コード	C01
年代	20
商品名	バターチキン
評価	4.8

- ア. =INDEX(C5:G12,MATCH(K3,A5:A12,0),K4/10)
- イ. =INDEX(C5:G12,MATCH(K4,A5:A12,0),K3)
- ウ. =INDEX(C5:G12,MATCH(K4,A5:A12,0),K3/10)

問4. ある美容室では、利用人数を集計するために次の表を用いている。シート名「合計」のB4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

シート名「7月」

	A	B	C	D	E
1					
2	7月				
3		新規	再来	固定	リターン
4	女性	101	22	299	21
5	男性	25	5	75	5
6	合計	126	27	374	26
7					

シート名「8月」

	A	B	C	D	E
1					
2	8月				
3		新規	再来	固定	リターン
4	女性	111	16	316	21
5	男性	28	4	79	5
6	合計	139	20	395	26
7					

シート名「9月」

	A	B	C	D	E
1					
2	9月				
3		新規	再来	固定	リターン
4	女性	120	21	284	23
5	男性	30	5	71	6
6	合計	150	26	355	29
7					

シート名「合計」

	A	B	C	D	E
1					
2	合計				
3		新規	再来	固定	リターン
4	女性	332	59	899	65
5	男性	83	14	225	16
6	合計	415	73	1,124	81
7					

ア. =SUM('7月,8月,9月'!B4)

イ. =SUM('7月:9月'!B4)

ウ. =SUM('7月,9月'!B4)

問5. 次の人数集計表は、ある授業におけるDNA検査に関するアンケートの調査結果表をもとに行方向に「組」ごとの人数、列方向に「項目名」ごとの人数を集計したものである。この集計機能の名称として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
26												
27												
28												
29												
30												
31												
32												
33												
34												
35												
36												
37												
38												
39												
40												

ア. ピボットテーブル

イ. ゴールシーク

ウ. フィルタ

【6】 次の表は、ある店舗におけるチョコレート売上数量一覧表である。作成条件にしたがって、各問いに答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2		チョコレート売上数量一覧表							
3									
4		商品コード	商品名	分類名	売上数量			売上数量計	順位
5					10月	11月	12月		備考
6		CCL01	生の〇〇	チョコレート	233	378	370	981	3
7		CLK01	マカデミアチョコレート	チョコレート菓子	236	284	396	916	7 ○
8		CCL02	ミルクチョコレート	チョコレート	247	335	330	912	8
9		JCL01	チョコレートの〇〇	準チョコレート	250	223	250	723	12 ○
10		CLK02	濃厚生チョコレート	チョコレート菓子	251	366	360	977	5
11		CLK03	至福の〇〇	チョコレート菓子	252	399	391	1,042	2 ○
12		CCL03	プレミアムチョコレート	チョコレート	260	321	319	900	10
13		JCK01	もちもち食感	準チョコレート菓子	262	332	384	978	4 ○
14		JCL02	〇〇〇チョコレート	準チョコレート	279	255	275	809	11 ○
15		JCK02	メゾン〇〇	準チョコレート菓子	283	345	341	969	6
16		JCL03	チョコレート〇〇	準チョコレート	342	384	375	1,101	1 ○
17		JCK03	ふわふわチョコレート	準チョコレート菓子	344	222	338	904	9 ○
18									
19		分類別売上数量分析表							
20		分類コード	分類名	売上数量合計	売上数量平均	構成比率			
21		CCL	チョコレート	2,793	931	24.9%			
22		JCL	準チョコレート	2,633	878	23.5%			
23		CLK	チョコレート菓子	2,935	978	26.2%			
24		JCK	準チョコレート菓子	2,851	950	25.4%			

作成条件

1. 「チョコレート売上数量一覧表」は、次のように作成する。なお、売上数量計には同じ数量はないものとする。

(1) 「商品コード」は次のように構成されている。

例 CCL01 → CCL 01

分類コード 分類内の連番

(2) 「分類名」は、「商品コード」の左端から3文字を抽出し、「分類別売上数量分析表」を参照して表示する。

(3) 「売上数量計」は、「商品コード」ごとの「10月」から「12月」までの「売上数量」の合計を求める。

(4) 「順位」は、「売上数量計」を基準として、降順に順位を求める。

(5) 「備考」は、「売上数量」の「12月」が「11月」以上、または「売上数量計」が 1000 以上の場合、○を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。

2. 「分類別売上数量分析表」は、次のように作成する。

(1) 「売上数量合計」は、「チョコレート売上数量一覧表」の「分類名」ごとに「売上数量計」の合計を求める。

(2) 「売上数量平均」は、「チョコレート売上数量一覧表」の「分類名」ごとに「売上数量計」の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。

(3) 「構成比率」は、次の式で求める。ただし、%で小数第1位まで表示する。

「売上数量合計 ÷ 売上数量合計の合計」

問1. C6に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をC17までコピーする。

- ア. =VLOOKUP(LEFT(A6,3),\$A\$21:\$B\$24,2,TRUE)
- イ. =VLOOKUP(LEFT(A6,3),\$A\$21:\$B\$24,2,FALSE)
- ウ. =HLOOKUP(LEFT(A6,3),\$A\$21:\$B\$24,2,FALSE)

問2. H6に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をH17までコピーする。

- ア. =RANK(F6,\$F\$6:\$F\$17,0)
- イ. =RANK(G6,\$G\$6:\$G\$17,1)
- ウ. =RANK(G6,\$G\$6:\$G\$17,0)

問3. I6に設定する次の式の空欄(a)～(c)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をI17までコピーする。

=IF([(a)](F6>=[(b)], [(c)]>=1000),"○","")

- | | | |
|-------|--------|-------|
| ア. G6 | イ. D6 | ウ. OR |
| エ. H6 | オ. AND | カ. E6 |

問4. C21に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をC24までコピーする。

=[](\$G\$6:\$G\$17,\$C\$6:\$C\$17,B21)

- | | | |
|-------------|-----------|-----------|
| ア. COUNTIFS | イ. SEARCH | ウ. SUMIFS |
|-------------|-----------|-----------|

問5. E21に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をE24までコピーする。

- ア. =C21/SUM(\$D\$21:\$D\$24)
- イ. =C21/SUM(\$C\$21:\$C\$24)
- ウ. =SUM(\$D\$21:\$D\$24)/D21

(令和8年9月27日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和8年度(第75回)情報処理検定試験ビジネス情報 第2級 筆記

解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5

【4】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

小計	
----	--

【5】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

【6】	問 1	問 2	問 3			問 4	問 5
			(a)	(b)	(c)		

小計	
----	--

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

(令和 8 年 9 月 27 日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和 8 年度（第 75 回）情報処理検定試験ビジネス情報 第 2 級 筆記

審 査 基 準

【1】

1	2	3	4	5
ク	ウ	コ	オ	イ

【2】

1	2	3	4	5
ケ	ア	オ	キ	ウ

【3】

1	2	3	4	5
イ	ウ	ア	ア	イ

【4】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5
ウ	イ	イ	ア	3

各 3 点 20 問	小 計	60
---------------	--------	----

【5】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5
ア	2	ア	イ	ア

【6】

問 1	問 2	問 3			問 4	問 5
		(a)	(b)	(c)		
イ	ウ	ウ	カ	ア	ウ	イ

※ 複数解答問題は、問ごとにすべてができて正答とする。

各 4 点 10 問	小 計	40
---------------	--------	----

得 点 合 計
100

2026年 9 月27日実施

令和 8 年度（第 75 回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報〉
第 2 級 実技試験問題

注 意 事 項

- 1. 監督者の指示があるまで，試験問題に手を触れないでください。
- 2. 監督者の指示にしたがって，シート名「報告書」のA1のセルに
試験場校名および受験番号を入力してください。
- 3. 試験問題は 2 ページあります。
- 4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
- 5. 制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。
- 6. 印刷は監督者の指示にしたがって， 1 ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受 験 番 号

次の表は、ある温浴施設における1週間の売上分析表である。作成条件にしたがって、シート名「料金表」とシート名「売上表」から、シート名「報告書」を作成しなさい。

作成条件

ワークシートは、試験開始前に提供されたものを使用する。

1. 表およびグラフの体裁は、右ページを参考にして設定する。

(設定する書式：罫線
設定する数値の表示形式：3桁ごとのコンマ，%，小数の表示桁数)

2. 表の※印の部分は、式や関数などを利用して求める。

3. グラフの※印の部分は、表に入力された値をもとに表示する。

4. 「1. 区分別分析表」は、次のように作成する。

(1) 「料金区分」は、「コード」をもとに、シート名「料金表」を参照して表示する。

(2) 「料金」は、「コード」をもとに、シート名「料金表」を参照して表示する。

(3) 「来客数計」は、シート名「売上表」から「コード」ごとに「来客数」の合計を求める。

(4) 「売上金額計」は、次の式で求める。

「料金 × 来客数計」

(5) 「順位」は、「売上金額計」を基準として、降順に順位を求める。

(6) 「備考」は、「来客数計」が 250 以下、かつ「売上金額計」が 50000 以下の場合、要改善 を表示し、それ以外の場合、何も表示しない。

5. 「2. 分類別分析表」は、次のように作成する。

(1) 「来客数合計」は、シート名「売上表」から「分類」ごとに「来客数」の合計を求める。

(2) 「売上金額合計」は、シート名「売上表」から「分類」ごとに「売上金額」の合計を求める。

(3) 「合計」は、各列の合計を求める。

(4) 「売上金額平均」は、シート名「売上表」から「分類」ごとに「売上金額」の平均を求める。ただし、整数未満を切り上げて、整数部のみ表示する。

(5) 「割合」は、次の式で求める。ただし、%で小数第1位までを表示する。

「売上金額合計 ÷ 売上金額合計の合計」

6. 100%積み上げ横棒グラフは、「2. 分類別分析表」から作成する。

(1) 数値軸（横軸）の目盛は、最小値（0%）、最大値（100%）および間隔（25%）を設定する。

(2) 項目軸（縦軸）の順序を設定する。

(3) 凡例の位置を設定する。

(4) データラベルを設定する。

	A	B	C
1			
2	料金表		
3	コード	料金区分	料金
4	GAS	一般大人（土日祝）	1,030
5	GAW	一般大人（平日）	880
6	〃	〃	〃
11	MCS	会員子供（土日祝）	350
12	MCW	会員子供（平日）	300

(料金表)

	A	B	C	D	E
1					
2	売上表				
3	月日	コード	分類	来客数	売上金額
4	8月2日	MAS	会員	5	4,750
5	8月2日	GAS	一般	6	6,180
6	〃	〃	〃	〃	〃
492	8月8日	MAT	回数券	5	3,750
493	8月8日	GAS	一般	10	10,300

(売上表)

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

A	B	C	D	E	F	G	H
売上分析表							
1. 区分別分析表							
コード	料金区分	料金	来客数計	売上金額計	順位	備考	
GAW	一般大人（平日）	880	530	466,400	1		
MAW	※	※	※	※	※	※	
GCW	※	※	※	※	※	※	
MCW	※	※	※	※	※	※	
GAS	※	※	※	※	※	※	
MAS	※	※	※	※	※	※	
GCS	※	※	※	※	※	※	
MCS	※	※	※	※	※	※	
MAT	※	※	※	※	※	※	

2. 分類別分析表							
分類	来客数合計	売上金額合計	売上金額平均	割合			
一般	1,082	880,620	4,710	50.9%			
会員	※	※	※	※			
回数券	※	※	※	※			
合計	※	※					

来客数と売上金額の比較

来客数合計

1,082

※

※

売上金額合計

880,620

※

※

0%

25%

50%

75%

100%

■一般

■会員

■回数券

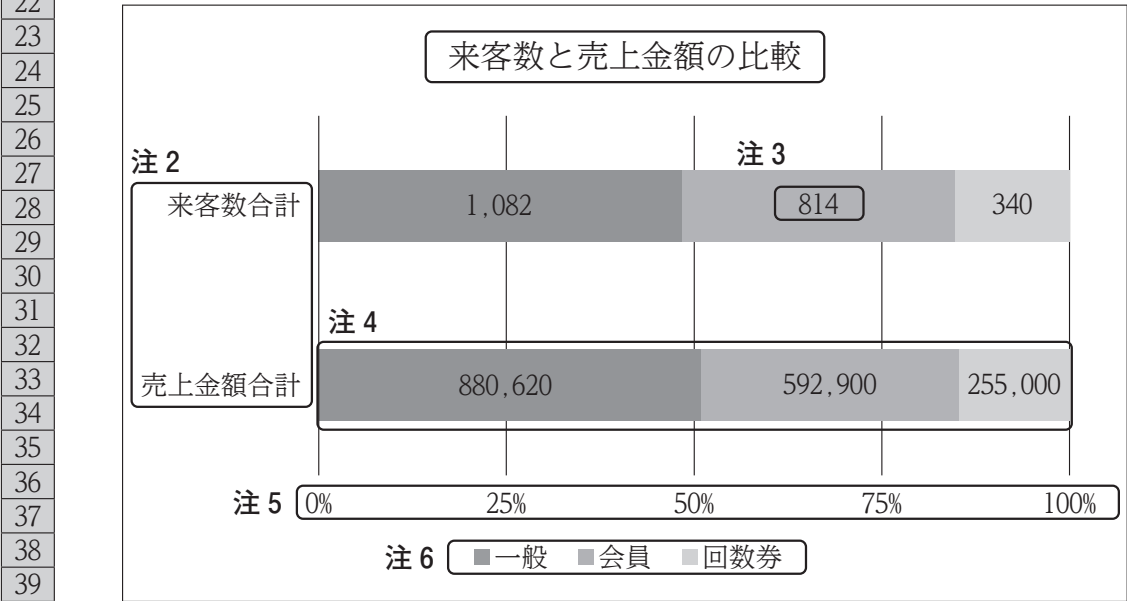
(令和 8 年 9 月 27 日 実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和 8 年度（第 75 回）情報処理検定試験ビジネス情報 第 2 級 実技
審 査 基 準

A	B	C	D	E	F	G	H
1	売上分析表						
2							
3							
4	1. 区分別分析表						
5	コード	料金区分	料金	来客数計	売上金額計	順位	備考
6	GAW	一般大人（平日）	880	530	466,400	1	
7	MAW	会員大人（平日）	800	377	301,600	3	
8	GCW	一般子供（平日）	350	151	52,850	6	注 1 要改善
9	MCW	会員子供（平日）	300	113	33,900	7	
10	GAS	一般大人（土日祝）	1,030	319	328,570	2	
11	MAS	会員大人（土日祝）	950	240	228,000	5	
12	GCS	一般子供（土日祝）	400	82	32,800	8	要改善
13	MCS	会員子供（土日祝）	350	84	29,400	9	要改善
14	MAT	会員大人（回数券）	750	340	255,000	4	

15	2. 分類別分析表				
16	分類	来客数合計	売上金額合計	売上金額平均	割合
17	一般	1,082	880,620	4,710	50.9%
18	会員	814	592,900	2,851	34.3%
19	回数券	340	255,000	2,685	14.8%
20	合計	2,236	1,728,520		



配点

- ① 表の作成 () の箇所 …… 5点×13箇所=65点
注 1 GCWが空白, MCWが 要改善 。
- ② 罫線 …… 5点×1箇所=5点 (2つの表の罫線が正確にできている)
- ③ グラフの作成 () の箇所 … 5点×6箇所=30点
注 2 来客数合計が売上金額合計の上にあること。
注 3 数値 (814)。
注 4 100%積み上げ横棒グラフであること。積み重ね順およびデータラベルの有無は問わない。
注 5 最小値 (0%), 最大値 (100%) および間隔 (25%)。
注 6 位置はグラフの下側にあること。左右の順序は問わない。

※ 審査にあたっては、必要に応じて「審査上の注意事項」を参照してください。